



牛島小学校 校長室便り



吉野川市立
牛島小学校
校長室

R 5.1.16

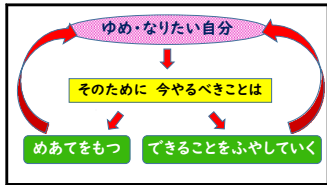
未来を切り拓くたくましい人材に

新年を迎え、子ども達は決意も新たに新しい目標を持ち、やる気いっぱいの様子が見られます。



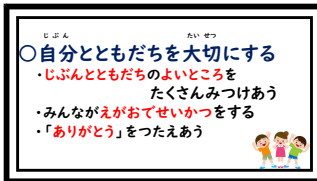
今年のお正月には、初詣のお賽銭やお年玉までキャッシュレスになってきているというニュースを聞きまし。身近な社会の変化に驚かされます。今後も様々なことが急激に変化していくことが予想されます。子ども達には、そんな社会の変化にも対応し、たくましく自分らしく人生を歩んでいってほしいと願います。

十二月には、日本の民間の会社が世界初の民間「月着陸船」の打ち上げに成功しました。大きな夢の実現の瞬間でした。二学期の終業式には、この話を子ども達に紹介し、自分の夢やなりたいたい自分について考えてほしいと伝えました。「皆さんは夢がありますか」と聞かれて、具体的な夢を語るのには難しいかもしれません。その場合は、「どんな自分になりたいか」と考えてほしいと思います。そして、そのために今やるべきことは何かを考え、自分ができることを増やしていくことが夢やなりたいたい自分に近づいていく第一歩です。一歩ずつ未来に向かってたくましく進んでいってほしいです。



自分と友だちの思いを大切に「話す」「聞く」こと

「自分と友だちを大切にすること。これは一学期はじめから繰り返し返してきたことです。」



友だちが嫌がることを言ったりしたりするのは、絶対にはいけません。しかし、その原因として、互いの思いが通じず誤解が生じていたり、ルールをみんなが理解できていないかたりすることがあり、そこから心ない言動が起きていくことがよくあります。

このことから、学習においても生活においても、「自分の考えを話すこと」「友だちの考えをよく聞くこと」が重要であることが分かります。その対話の中から、互いを大切にするためのルールが生まれたり、互いの理解がより深まったりしていきます。

○友だちの思いを話す
○友だちの考えをよく聞く
○ルールをみんなが守る
○友だちのことをよく知る
簡単そうで難しいこれらのことができるようなります。みんなが活が送れるようになります。みんなが心掛けていききたいと思います。

雪の中で元気いっぱいの子も達

十二月二十三日、二学期終業式の日には、大雪となりました。

時間を遅らせての登校や下校時刻の繰り上げで保護者の皆様には急な対応をお願いし、ご協力をいただいたこと心より感謝申し上げます。子ども達は、念願の大雪に大喜びで雪遊びを楽しんでいました。雪玉を作ったり投げ合ったり、どんどん転がして雪だるまを作ったり、寒さを忘れて夢中になっている姿に子どもらしさを感じました。近年、雪が積もることは少なくなっているため、みんなで一緒に貴重な体験ができてよかったです。

縄跳びで体力アップ

三学期に入り、子ども達は、縄跳びの練習に励んでいます。休み時間になると中庭に集まり、縄跳び練習板を使って様々な跳び方にチャレンジしています。「二重跳びが三十回できたよ。」「あやとびができるようになったよ。」「喜びの音がたくさん聞こえてきます。」「何よりみんながルールを守り、順番待ちをしている姿に、本校の子どもたちの素晴らしさを感じています。ルールを守る大切さを学ぶよい機会になっています。」



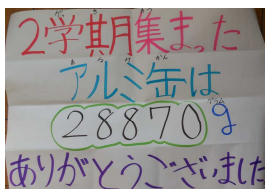
持久走練習開始

一月十六日(月)から、持久走の練習が始まりました。めあてをもって一生懸命に頑張るところも本校の子ども達の素晴らしいところですよ。二十六日(木)には、校内持久走大会(学校周辺道路のコース)を予定しています。持久走は心身共に自分との戦いです。体調を考慮しながら、一人一人の心の強さと体力向上を目指してがんばってほしいと思います。



二学期のアルミ缶回収量

二学期のアルミ缶回収日に集まったアルミ缶は、二八八七〇グラムでした。また、地域の方も回収日に合わせてたくさんアルミ缶を学校に持ってきてくださったっています。皆様の心温まるご協力に心より感謝申し上げます。



光触媒コーティング

十二月に株式会社ダイナムさんが光触媒スプレーの寄贈とコーティング作業をしてくださいました。「光触媒」には、光によって細菌ウイルスを分解し無害化する酸化分解力があり、光が当たると除菌され消毒をしなくても衛生を保つことができます。株式会社ダイナムの皆様、大変ありがとうございました。



